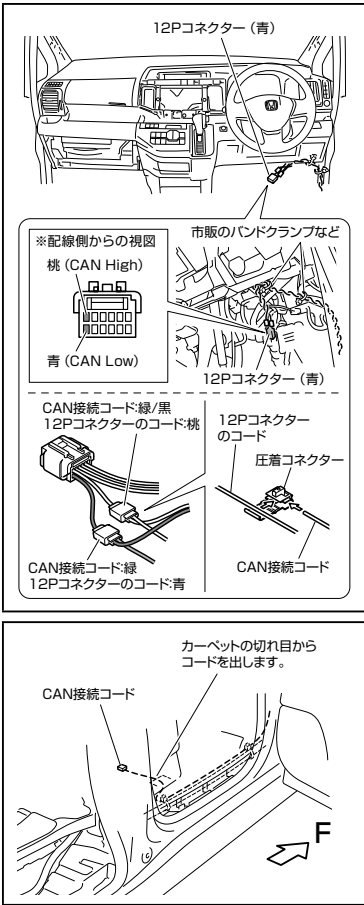


3. 電源ユニット取付作業について

注意

作業を行う際は、必ずステアリングを 0 時の位置に合わせた状態にしてください。

1 CAN 信号の接続



① 基本接続図を参照して、ステアリングコラム右奥の CAN 信号線に、CAN 接続コードをエレクトロタップで接続します。

CAN 接続コード 12P コネクター	
CAN High	緑 / 黒 ←→ 桃
CAN Low	緑 ←→ 青

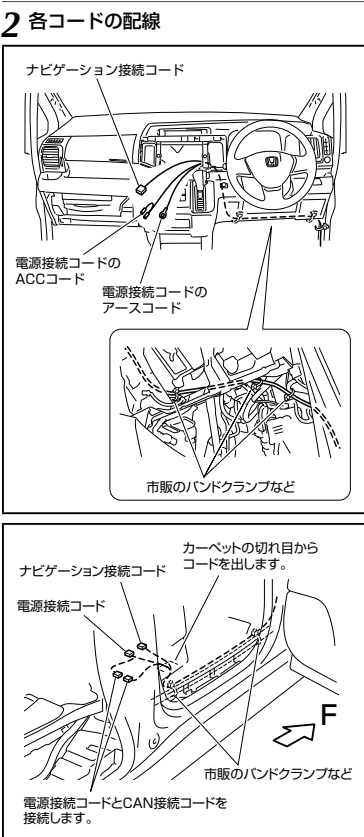
● エレクトロタップはプライヤーで確実に圧着してください。

● 車両配線を傷めないようにご注意ください。

● 本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがございます。間違えないように確実に取付けを行ってください。

注意

② 車両ハーネスに沿わせながら室内右側を通し、運転席下側まで配線します。



① 電源接続コード、ナビゲーション接続コードをオーディオ取付スペースから室内右側へ配線します。

② 電源接続コードのアースコードを車両の金属部分に接続します。

注意

必ずテスターで導通の確認をしてください。

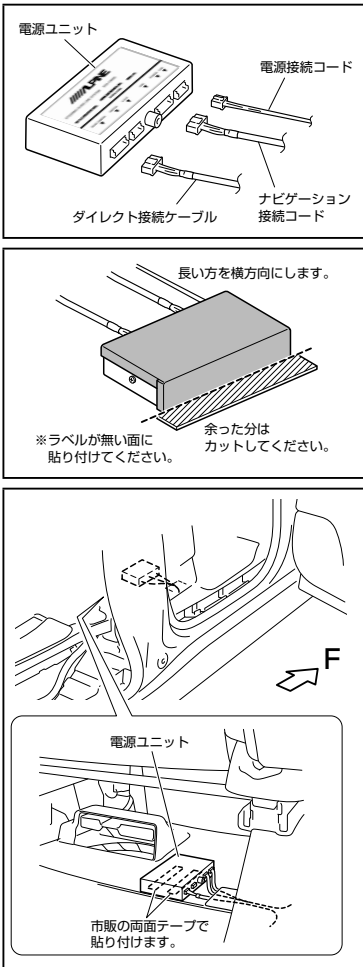
③ 基本接続図を参照して、電源接続コードの ACC 電源コードをオーディオ変換コネクターの ACC 電源コードに接続します。

④ 基本接続図を参照して、ナビゲーション接続コードをカメラコードのリアカメラ接続端子に接続します。

⑤ 車両ハーネスに沿わせながら室内右側を通し、運転席下側まで配線します。

⑥ 基本接続図を参照して、CAN 接続コードと電源接続コードを接続します。

3 電源ユニットの設置

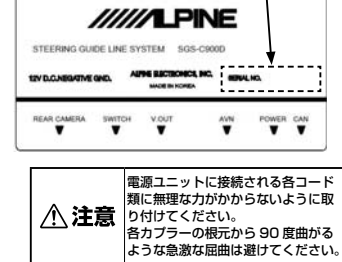


① 基本接続図を参照して、電源ユニットに電源接続コード、ナビゲーション接続コード、ダイレクト接続ケーブルを接続します。

② 電源ユニットにクッションテープを貼ります。

③ 電源ユニットのラベルがある方に両面テープを貼り、運転席下側に設置します。

※シリアルナンバーが見えるように両面テープを貼り付けてください。



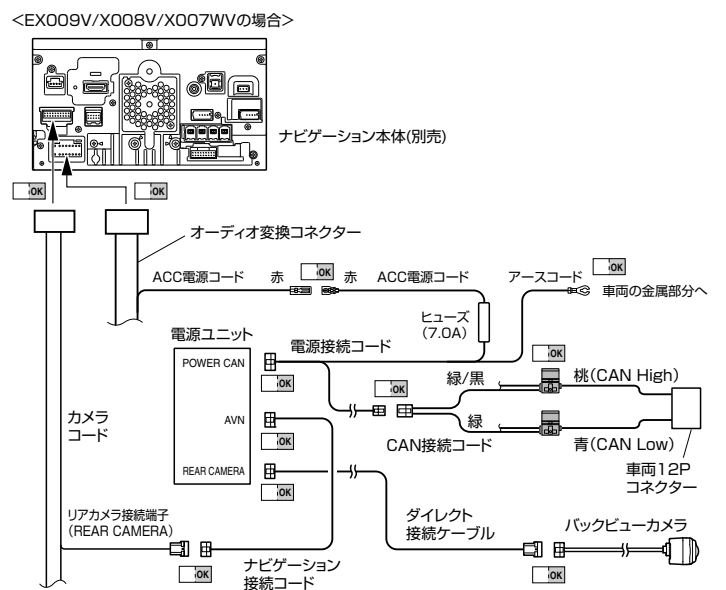
4 車両部品の復元

取り外した車両部品を元通りに復元します。

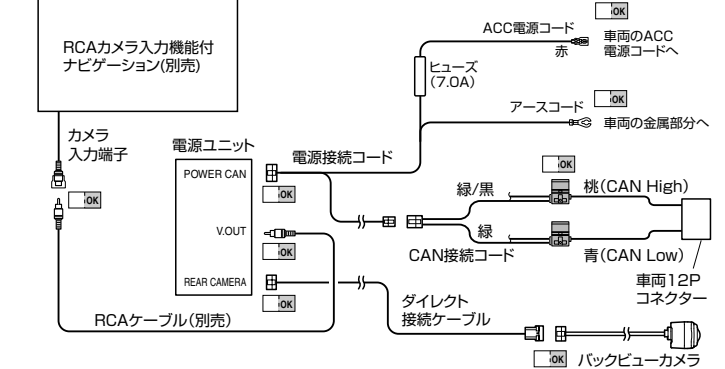
注意

バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが 0 時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

4. 基本接続図 …… 接続するごとに OK に✓点をつけてください。



<RCAカメラ入力機能付ナビゲーションの場合>



5. ナビゲーション側のカメラ設定を行う

本製品では、カメラ前でカメラガイド線表示を行う仕様となっておりますので、ナビゲーション側にカメラガイド線表示機能がある場合、ガイド線が重複して表示されます。ナビゲーション側のカメラガイド線は表示しないように設定してご使用ください。

< EX009V/X008V/007WV の場合 >

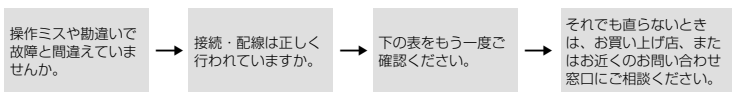
- MENU (メニュー)スイッチ ▶ 車種専用チューニング ▶ 車種選択 ▶ リストから選択
- メーカーを選択 ▶ 決定 ▶ 車種を選択 ▶ 決定
- 接続機器の設定 ▶ 決定
 - ・リアカメラ接続 :SGS-C9000 を選択
 - ・サイドカメラ接続 :カメラの製品名、または カメラなし
 - ・サブワンプレー : なし または、 なし
 - ・ステアリングリモコン : 設定する または、 設定しない
 - ・リアビジョン* : リアビジョンの製品名 または、 その他リアビジョン
- 内容を確認 ▶ 決定 ▶ メッセージを確認 ▶ 閉じる

<その他ナビゲーションとの接続時>

ナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。

その他

故障かな？と思ったら



カメラの映像が出ないなど正常に動作しなくなった場合は、操作にもとづいてもう一度操作しなおしてください。それでも正常に動作しないときは、下表を参照して処理を行ってください。

故障かな？（症状）	お答えします。（原因）
カメラの映像が出ない。（カメラ以外の映像は正常）	
イグニッションキーが ON 以外の位置になっている。	⇒ イグニッションキーを ON の位置にしてください。
正しく接続されていない。	⇒ 本取扱説明書を参照して正しく接続されているか確認する。
本機が接続されている製品のリバーズ線が接続されていない。	⇒ 本機が接続されている製品の取扱説明書を参照してリバーズ線を接続してください。
カメラの映像が正常でない。（カメラ以外の映像は正常）	
ディスプレイの画面がちらつく。	⇒ 蛍光灯などで照らされた場所を映した場合、ディスプレイの画面がちらつくことがあります。故障ではありません。
次のようなとき画面が見えにくくなりますが、カメラの特性で故障ではありません。	⇒ 暗いところを映したとき、部分的に暗い光を映したとき、カメラ本体部分の温度が高くなったとき、カメラ本体部分の温度が高くなったとき、カメラ本体部分の温度が高くなったとき
画面が見えにくい。	⇒ 暗いところを映したとき、部分的に暗い光を映したとき、カメラ本体部分の温度が高くなったとき、カメラ本体部分の温度が高くなったとき、カメラ本体部分の温度が高くなったとき
カメラの映像がゆれる。	⇒ 取り付け台がはがれていないか、角度調整ネジが緩んでいる。
カメラの映像が不鮮明。	⇒ カメラのレンズが汚れている場合は柔らかい布に水を含ませて軽くレンズを拭いてください。
他	
ラジオにノイズが入る。	⇒ シフトレバー（リバース時にラジオにノイズが入るときは、カメラのケーブル、ビデオ接続コードを車両のワイヤーハーネス、ラジオのアンテナ・アンテナ線より離してください。）
ステアリングがまっすぐな状態でガイドラインが曲がって表示される	⇒ ステアリングの 0 時の位置に合わせて車両のバッテリーのマイナス端子を一度取り外してから再接続してください。